

# 児童が地球温暖化防止に挑戦！

～駅家西小の5年生が、総合学習の中で環境問題に取り組みます～

概要： 福山都市圏では、渋滞緩和と地球温暖化防止を目的に福山都市圏交通円滑化総合計画を策定し、ノーマイカーデーの通年実施方策である「備後のCO2削減『ベスト運動』」を主体施策として推進しているところです。

今回総合計画の一環として取組んでいる、小学校TFPについて、駅家西小学校にて下記の日程で実施することとなりました。

小学校TFPとは、習慣となっているクルマ利用を見直していただく“きっかけ”づくりとして、環境問題について学習し、児童自らCO2を減らす交通行動変更プランを考え、保護者の方に実践してもらおう取組みです。

昨年度の駅家西小学校では、2週間で約23kgの削減（杉の木43本が2週間で吸収する二酸化炭素吸収量に相当）が出来ました。

開催日時： 駅家西小学校 STEP1 [平成23年5月31日 10:45～12:20]  
(3～4校時 1, 2組 合同授業)  
STEP2,3 [平成23年6月15日 8:45～12:20]  
(1～2校時 1組, 3～4校時 2組)  
STEP4 [平成23年6月29日 10:45～12:20]  
(3校時 2組, 4校時 1組)

場所： 福山市立駅家西小学校（福山市駅家町近田205-1）

※1F職員室までお越しいただければ、教員が会場までご案内させていただきます。

## ●お問合せ先

福山都市圏交通円滑化総合計画推進委員会 事務局

福山市建設局都市部 都市交通課長 村上 亨

〒720-8501 広島県福山市東桜町3-5

TEL 084-928-1209

広島県東部建設事務所 事業調整特別班 主幹 重政 英治

〒720-8511 広島県福山市三吉町一丁目1-1

TEL 084-921-1311

国土交通省中国地方整備局福山河川国道事務所 調査設計第二課長 荒木 勲

〒720-0031 広島県福山市三吉町四丁目4-13

TEL 084-923-2620

福山都市圏交通円滑化総合計画ホームページ

<http://www.cgr.mlit.go.jp/fukuyama/enkatsu/best/index.html>

○ 駅家西小学校の5年生が、地球温暖化解決に向けて取り組みます！

※1；福山都市圏交通円滑化総合計画では、学校TFPを施策の1つとして取り組んでいます。(参考資料参照)

▼各STEPの概要

回	概要
STEP1	<b>問題・原因を知る</b> ・環境問題全般と地球温暖化について知る [地球温暖化実験] ・クルマから排出されるCO <sub>2</sub> が多いことを知る
STEP2~3	<b>対策・方法を考える</b> ・CO <sub>2</sub> を削減するためのクルマに代わるプランの作成
STEP4	<b>提案する</b> ・削減効果の持続を目的とした 「かしこいクルマの使い方」を考える

【授業の様子(例)】

STEP1

地球環境問題全般と  
地球温暖化について知る

問題・原因  
を知る



STEP1 動機付け

普通の空気と排気ガスが入った容器に赤外線ランプを放射し温度差を計測、CO<sub>2</sub>による温暖化の影響を知る

STEP2~3

クルマからのCO<sub>2</sub>を減らす  
方法(行動プラン)を考える

対策・方法  
を考える



STEP2 実行意図

保護者の方のクルマを使った行動から、CO<sub>2</sub>を削減するための行動プランを考える



STEP3 実践

自ら考えたCO<sub>2</sub>を削減するための行動プランを整理して、保護者の方に実践してもらえるようお願いする

STEP4

地球温暖化を解決する方法  
(かしこいクルマの使い方)  
を考える

体験・発表・提案  
する

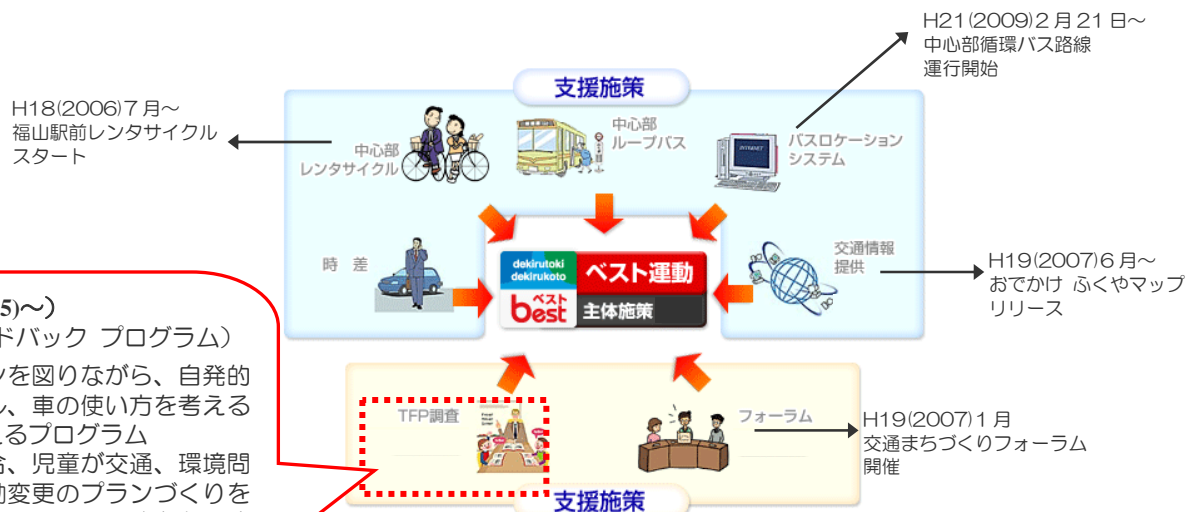


STEP4以降 効果把握等

自ら提案した行動プランによるCO<sub>2</sub>削減量を知り、「かしこいクルマの使い方」を継続してもらうためのメッセージシートを作成

## ◆福山都市圏交通円滑化総合計画の取り組み

- ・福山都市圏交通円滑化総合計画推進委員会では、渋滞緩和と地球温暖化防止を目的に、ノーマイカーデーの同年実施方策である「**備後のCO<sub>2</sub>削減『ベスト運動』**」を**主体施策**として推進しています。
- ・『ベスト運動』に、より多くの方が参加していただくため、**習慣となっているクルマ利用**を見直していただく“きっかけ”として「**学校TFP**」を**支援施策**として位置づけています。
- ・今回の取り組みは、小学校でTFPを実施するものです。



### TFP (H17(2005)～)

(トラベル フィードバック プログラム)

コミュニケーションを図りながら、自発的な行動の変化を促し、車の使い方を考える“きっかけ”を与えるプログラム

学校TFPの場合、児童が交通、環境問題の学習と交通行動変更のプランづくりを行い、保護者へ提案していく手法をとります。

まずは「月に1回」できることから始めてみませんか？



**自分の通勤方法を考える！それが「ベスト運動」です！**

#### 自転車通勤

自転車通勤ならCO<sub>2</sub>の排出量はほぼ0%  
※朝ラッシュ時マイカー通勤との比較



時間を「ずらす」は「スイスイ進む」

#### 時差出勤

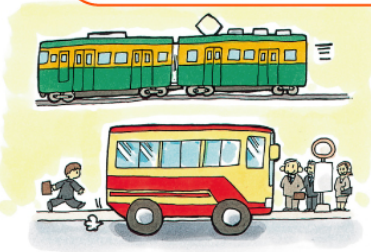
渋滞していないからCO<sub>2</sub>の排出量は1/2  
※朝ラッシュ時マイカー通勤との比較



例えば月に1回こんなこと…

#### 公共交通機関の利用

CO<sub>2</sub>の排出量は鉄道なら約1/7、バスなら約1/2  
※朝ラッシュ時マイカー通勤との比較



#### 相乗り

相乗りする人数が増えれば増えるほど**効果大!**

